

## 2012年度第7回(通算244回)幹事校会記録

日時：2013年5月15日(水) 10:30~11:45

場所：大阪産業大学中央キャンパス 本館9階 第2会議室A

出席：12大学(20名)

追手門学院大学	井ノ口淳三
大阪経済大学	樋口太郎
大阪工業大学	酒井恵子, 疋田祥人
大阪産業大学	山田全紀, 瀬島順一郎, 谷田信一, 西口利文
大阪電気通信大学	森石峰一, 村木有也
関西大学	広瀬義徳, 原 徹
関西学院大学	岡本哲雄
神戸国際大学	山本克典
神戸女子短期大学	庄司圭子
四天王寺大学	八木成和, 植田義幸
摂南大学	朝日素明, 吉田佐知子
桃山学院大学	島田勝正

司会：山田全紀

記録：山本克典

議事：開会にあたって本日の幹事校会の記録担当について協議され、神戸国際大学が担当することになり、山田全紀事務局長の司会のもとで、以下のとおり議事が進められた。

### (1) 2012年度第6回幹事校会記録の確認について

資料に基づいて記録の確認が行われ、つぎの訂正がなされたのち、承認された。

p.3(4) 全私理事および委員の候補選出について、・5行目：「継続して」を削除

### (2) 全私教協研究大会阪神地区分科会の運営について

疋田祥人全私教協理事から、分科会会場にプロジェクターとノートパソコンの貸し出しを希望しておいたとの報告があった。

西口利文全私教協理事から、分科会関係者の打ち合わせ(6名)が12時30分より行われるとの報告があった。なお、打ち合わせ会場は、当日に会場校から連絡があるとのこと。また、5月10日が申し込み期限であり、申し込み者数は後日全私教協から連絡がある。資料は、その数より若干多めに用意してほしいとの要請があった。

なお、分科会は阪神教協事務局で録音してテープ起こしを行い、八木成和氏(四天王寺大学)が記録を作成して全私教協に提出することが確認された。

### (3) 2013年度定期総会および第1回課題研究会の運営について

本日の午後に開催される2013年度阪神教協定期総会および第1回課題研究会について、資料に基づいて事務局から説明があり、以下の点について確認および検討がなされた。

・定期総会について

山田全紀事務局長から、定期総会の議長選出についての確認があり、例年通り幹事校から1名と幹事校以外から1名の方に要請することとした。なお、幹事校からの議長として井ノ口淳三氏（追手門学院大学）にお願いすることとし、幹事校以外の議長は来場者に適宜要請することとした。

また、千里金蘭大学の入会が既に幹事校で承認されているので、総会成立要件に係わる全会員校数は64校であることが確認された。

・定期総会資料について

山田全紀事務局長から、活動方針は変更していないという説明があった。

西口利文会計担当から、前回の幹事校会で議論された事務局員活動費に関して、前回幹事校会記録の通り修正したことが報告された。

森石峰一氏（大阪電気通信大学）より、「2013年度阪神教協一般会計予算案説明書」における「研究協議会費（会合費）」の根拠・内訳等において、誤解を生じる恐れがあるとの指摘があった。議論の結果、以下の通り修正して総会で報告することとした。

p. 14 「研究協議会費（会合費）」の根拠・内訳等

懇情報交換会参加費補助（50名規模×3回×5,000円補助）

↓

懇情報交換会参加費（25名規模×3回×5,000円）

懇教員免許事務セミナー情報交換会参加費補助（50名規模×3回×5,000円補助）

↓

懇教員免許事務セミナー情報交換会参加費（25名規模×3回×5,000円）

・課題研究会について

朝日素明氏（摂南大学）から、課題研究会の時間配分について質問があった。西口利文会計担当から、以下の原案が示された。

あいさつ	5分
各発表者	20分×4
休憩	10分
討論	55分

討議の結果、原案通り課題研究会を進めることとした。

（4）阪神教協リポートについて

八木成和氏（四天王寺大学）から、「阪神教協リポート第36号」の完成の報告があった。ページ数がかかなり増えてきたので、書評は割愛したとのこと。また、抜き刷りを希望する人も増えてきたので、印刷費が増えたとのこと。また、ページ数増加に対処するため、A4判への変更についての提案があり、今後幹事校会で検討することとした。

（5）阪神教協教職課程データベース（平成24年度版）について

山田全紀事務局長から、現在印刷に回している状態で、完成次第送付するとの報告があり、了承された。

(6) 幹事校会名簿およびメーリングリストの更新について

山田全紀事務局長から、前回の幹事校会で示した通りメーリングリストの名簿を修正したとの報告があった。

森石峰一氏（大阪電気通信大学）から、リストに村木有也氏を付け加えてほしいとの申し出があり、了承された。

なお、山田全紀事務局長から、名簿の修正や追加について、後日事務局へ連絡してほしいとの申し出があった。

(7) 海外渡航助成制度の運用について

山田全紀事務局長から、この件について議題にあがっているが継続審議にしたいとの申し出があり、了承された。さらに、本制度を規定している内規修正の原案を、後日幹事校会メーリングリストにて配布するとの申し出があり了承された。

(8) 今後の記録担当について

総会の記録は関西大学、課題研究会の記録は追手門学院大学が担当することとなった。また、以降の幹事校会等の記録は、記録担当表を参考にしつつ適宜決定することとした。

(9) その他

山田全紀事務局長から、課題研究会の会場である 16 号館の案内があった。